

(様式第 6 号)

我新小発第 4 7 号
令和 8 年 2 月 2 5 日

我孫子市教育委員会 あて

我孫子市立新木学校 学校運営協議会
会 長 松田 謙一郎

令和 7 年度 第 4 回 学校運営協議会 会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第 1 2 条の規定について、次のとおり報告します。

出席委員氏名：松田謙一郎 横山悦子 久野晋作 茂手木まどか 佐藤和臣
久本英雄 佐々木優
記録者氏名：佐々木優
傍聴人：佐藤知代

(令和 8 年 2 月 2 5 日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
1 一年間の学校経営について	校長	○ 2 学期の学校行事や 1 年間の学校経営を振り返って、重点的に取り組んだ体験活動の紹介をした。
2 学校評価の結果について	教頭	○ 回答率（今年度 7 6 %）が今年度も向上しているので、次年度以降も上げていきたい。学校生活、学習指導、健康安全、日常生活の各項目に分けて、成果と課題を説明。次年度の部活動の在り方について検討したい旨伝えた。
	委員	○ 昨年度の課題であった「3 年間の経年変化を出すこと」について、今年度は分かりやすくまとめられていて良かった。また、資料を約 1 ヶ月前に頂けたことも良かった。
	委員	○ 「地域行事への参加」の項目が向上していることが素晴らしい。また「教育相談の充実」や「小中一貫教育の周知」の項目も向上しており、この 1 年間の教育活動の努力が見られた。
	委員	○ 子どもたちから保護者への伝わり方が高評価であることが起因していると考えられる。
	委員	○ 挨拶の励行をお願いしたい。また、タブレット端末の使用については、あくまでも手段であること。目的になってはいけない。

3 千葉県標準学力調査の結果について	委員	○朝食を「きちんと」食べているかの項目については、児童と保護者、教職員とで、言葉の捉え方に差異が見られるのではないか。
	委員	○昨年度同様、交通ルールに対する児童の自己評価が高くて驚いた。
	委員	○学力の向上に向けて、是非「紙に書く」ことに取り組んでほしい。
	教頭	○国語・算数の結果を報告。成果と課題を説明し、課題に対する改善策を提案した。
	委員	○国語の結果を受けて、やはり普段から「書く」ことが大事だと思う。日記や授業の振り返り等、言葉や文章で書く習慣を大事にしてほしい。
	傍聴人	○学習は、面白ければ子どもは自然と取り組むのではないか。他の活動も、例えば児童会が中心となってボトムアップすることによって向上していくと考える。
4 令和8年度の主な教育課程（案）について	教頭	○①文化・芸能学習、②体育科公開研究会、③学校便りの一本化、④水泳学習の民間委託（2年目）、⑤個人面談のネット予約システム、⑥運動部のシーズン制・吹奏楽部の外部人材募集、⑦放課後学習教室
5 学校運営に関する意見		
6 諸連絡	教頭	○次年度の日程説明。委員の来年度継続及び新規委員の確認。

傍聴人 1 人（発言者数 1 人）